

TC-Mi【アナログ微調整/オフセット調整手順書】

【アナログ微調整】 TC-Mi 表示値と、外部データロガー表示値のズレを調整します。

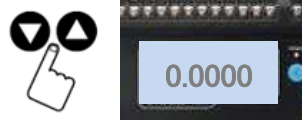
本体の電源を入れ、DIP スイッチ 2 を ON にする。

⇒ ON にすることで **4mA** を強制的に出します。



外部データロガーの表示値を

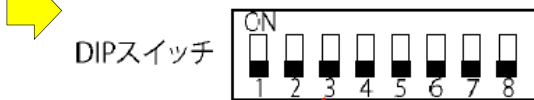
確認しながら、**上下のボタンで**
外部データロガーの表示値が、
0.0000 になるよう合せ込む。



DIP スイッチ 2
を元通り OFF
にして終了。

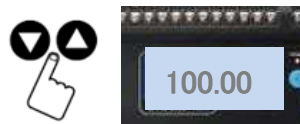
次は、DIP スイッチ 3 を ON にする。

⇒ ON にすることで **20mA** を強制的に出します。



外部データロガーの表示値を

確認しながら、**上下のボタンで**
外部データロガーの表示値が、
100.00 になるよう合せ込む。



DIP スイッチ 3
を元通り OFF
にして終了。

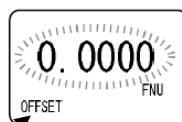
* アナログ上限値(20mA)=100 設定時

【オフセット調整】 試料水値があらかじめ判っている場合、TC-Mi 表示値を見た目上、合せ込みます。

例: TC-Mi の表示値 0.1234 度が、0.0000 度になるよう調整する。



MODE ボタンを 4 回押し、
オフセット MODE に入る。



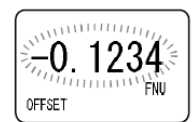
左下に OFFSET を表示している状態にする。

*オフセット初期値は必ず「0.0000」を表示します。

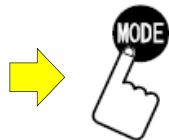
上下ボタンで-0.1234
を入力する。

= 検量線全体を見た目上、

0.1234 下に下げる。



0.1234 下げる。



MODE ボタンを 3 回押し、
測定値表示に戻し終了。